

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	民生委員を経由しての行事の参加や紹介はあるものの、近隣住民の方々との施設の交流は殆どない。	施設にて慰問やボランティアなどの行事がある際には、近隣住民の方もふるってさんかしていただき、利用者様との交流を深めて頂く。	施設内の新聞配り、行事の案内をする。また、日頃の挨拶では参加を促すための声掛けをする。	3ヶ月
2	18	自立歩行できる利用者様が少ない為、声掛けしても利用者様自身が外出する意欲がない。施設内ではシルバーカー歩行している方も散歩や外出の際には疲れてしまう為、車椅子を利用したいが、数が足らず分割して行動しなければならない。	天気の良い日には利用者様のADLの低下を防ぐ為、また生きがいを持てる様、近所への散歩の支援に取り組む。職員が買い物に行く際や本人の希望がある際には一緒に行くなどして外出の支援に取り組む。	外食や花見などの計画を立てて日常的な外出を支援する。ご家族にも協力を仰ぐ(例えば年末年始やお盆など)で外出や外泊をしていただき、少しでも出かけられるように支援していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。